

長島町青年団が復活

楽しんで活動できる集まりに

長島町青年団の設立総会が4月10日、町開発総合センターで開催されました。

本町の青年団は、合併前の旧東町と長島町でそれぞれ活動していましたが、合併後は自然消滅していました。

会では、県青年団協議会や川添町長ら約20人が出席し、青年団設立実行委員会代表の脇田圭祐さん（平尾中南）が「町のためになる活動を模索し、自分たちが楽しむ気持ちを持って、活動していきたい」とあいさつしました。



↑長島町青年団が始動し、活力にあふれる団員

そのほか、役員構成や基本方針計画などが協議され、全て承認。団員11人体制の長島町青年団の活動がスタートしました。

副団長の二階堂鮎さん（蔵之元）は「若いかたにどんどん入団してほしい。みんなで集まり、仕事の悩みなどを語り合う場になれば」と出席者に入団を呼び掛けました。

一緒に長島を盛り上げませんか

長島町青年団では、町内に在住する35歳以下のかたを対象に団員を募集します。

仲間づくりや地域づくりに興味のあるかたはぜひ、ご連絡ください。

○主な活動内容

- ・社会貢献活動
- ・異業種や他市町村青年団との交流活動
- ・自己研習学習会など

◎問い合わせ先

町教育委員会社会教育部
☎（88）6500「直通」

地域活性化に向けて

指江コンビニ事業立地協定式



↑握手を交わす川添町長（写真右から2番目）と古田代表取締役（同3番目）

本町と株式会社フルタ（古田義富代表取締役）による指江地区コンビニ設置事業立地協定式が3月29日、役場応接室で行われました。本事業は令和3年4月からの指江庁舎の支所化に伴う地域振興策の一環で、地元住民の生活の利便性向上などが期待されます。

式で川添町長は「今後の経営が安定することを祈念します」とあいさつし、古田代表取締役は「町内外のかたに笑顔で接客を心掛け、地域活性化に向けて取り組みたい」と抱負を述べました。

コンビニの建設予定地は指江庁舎の敷地内で、6月21日から営業開始予定です。